

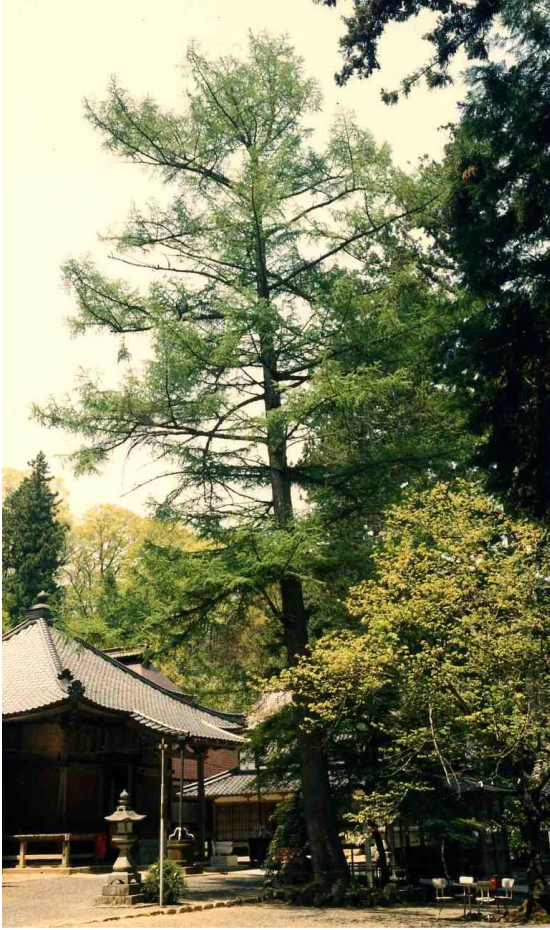
●シリーズ●わが町の文化財へ73

広島県天然記念物 カラマツ

昭和30年5月31日指定

「今高野山龍華寺境内に県内第1位とされるカラマツの巨樹  
があります。根廻り15m、胸高幹囲14m、枝下約10m、樹高  
約30mに達し、文化年間（一八〇四〜一八一八）頃編集の「西備  
めいく からまつ  
名区」の中にも「今高野山の落葉松」として記載されています。

カラマツ（マツ科）は本州宮城・新潟県以南から中部山岳地  
帯にかけて分布しています。もともと寒冷地に分布するカラ  
マツが、この地方で巨樹に達しているのは珍しいことから、広  
島県天然記念物に指定されました。



●シリーズ●わが町の文化財へ74

世羅町天然記念物 茶臼神社の社叢

昭和30年5月31日指定

茶臼神社は、町史跡茶臼山城跡の曲輪くるわの中にある龍神を祀つ  
てしょうししゃいる小神社です。かつての本丸に当たる山頂付近にこの神社  
があります。そのまわりにヒイラギ・カシ・ツバキ・フジなど  
の古木が生い茂つており、樹勢もよ  
く、自然林で構成された社叢を形成  
しています。

この中でもヒイ  
ラギの一本は根元  
周囲1.6mもあり、  
トゲの無くなった  
葉からも古さを感じ  
ます。

またフジの古木  
の周囲は1.1mもあ  
り、季節には美し  
い花を飾っていま  
す。

